

TOMI+ 通信

2020年8月8日(土)に市役所1階市民交流ホールにて、「とみやど」プランコンテストが開催されました。この日は3週間かけて練った「とみやど」を盛り上げるための企画を発表する日でした。30名程の富谷塾生が集まり、自分のチームや他のチームのプランに耳を傾けました。今回、どれも素晴らしい企画ばかりで、最優秀賞はなんと3組も選ばれました。



「風と土の交差点」

富谷市にもともと住んでいる人と移住してきた人の接点を作りたいという想いを持った、和田菜水子さんがリーダー。ご自身も7月に移住したばかり。



「ベジシェアとみや」

地元のお野菜を地元の人に届けたいという想いで、「とみベジ」というマルシェをすでに開催してしまった佐藤志帆さん。とみやどで定期的開催したいと意欲的。



「とみやドレミ」

地域おこし協力隊の2人が中心となって音楽を通して地域を活性化したいというプランを練上げました。現在実現に向かってさらにブラッシュアップを図っています。



【行政課題のヒアリングを行いました】

各課から、合計32もの行政課題を出していただきました。いただいた課題をより理解するべくインタビューのお時間をいただき、課題の解像度をあげていきました。

初日は神戸市で官民連携事業として行っている「UIJ=アーバンイノベーションジャパン」を主導している吉永さんにお越しいただき、すでに実装している課題解決の手法なども教えていただき、貴重な情報交換の場となりました。

TOMI+に来ていただいた各課のみなさまお忙しい中、お時間を割いていただき、誠にありがとうございました。引き続き、情報交換の機会をいただけたらうれしいです。